

緊急時における子ども支援ネットワーク事業

緊急時における子ども支援についての学習会

子どもの心の声を聴く

～つながりの場を通じた平時からの備え～

【子どものための PFA 研修】

心理的応急処置(PFA)とは、災害などに被災者の精神的苦痛を悪化させないように支援にあたり、必要なニーズへとつなぐ、専門家でなくても誰でも実施できる心理社会的支援の手法です。

世界保健機関(WHO)などが 2011 年にマニュアルを開発し、世界をはじめ日本でも普及が始まっています。

セーブ・ザ・チルドレンでは、PFA を子どもとその保護者・養育者に対して実施するうえで、子どもの発達段階の特性や、年齢にあった必要など、子どもに特化した「子どものための心理的応急処置(PFA)」を作成。

災害などの緊急時に、子どものこころを傷つけず対応するために、「見る・聴く・つなぐ」の行動原則を基本とした、子どものこころの応急手当てについて学びます。

※ 子どものための心理的応急処置(PFA)は、緊急時だけでなく、平時からの子ども支援にも活かせる内容です。

【開催日時】 12月11日(土)10:00～12:30

【開催形式】 WEB アプリケーション「Zoom」を使用

※ 後日アーカイブ配信を予定(事前申込者限定)

【講師】 赤坂 美幸 氏

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
国内事業部 プログラム・マネージャー



日本と米国で心理学と幼児教育を学び、米国の小児病棟で心理社会的支援や幼稚園教諭などの経験
を積み、2011年にはセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフとして東日本大震災の緊急支援に従事。

その後の復興支援事業の中で、「子どものための心理的応急処置」を日本に導入。2021年にユニセフ
が発行した子どもが使える心理的応急処置マニュアル(I Support My Friends)の制作に携わる。

【お申込み・お問い合わせ先】

NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト 災害支援事業

TEL 026-266-0601

E-mail n-cafe@na-kodomo.com

※ 12月6日(月)迄にお申し込みください

NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクトでは、「緊急時における子ども支援ネットワーク事業」を立ち上げ、子ども支援に関わる皆様とともに学び合い、交流する場を設けています。本事業を通して、平時から顔の見える関係を構築していくことで、緊急時に活かせるネットワークづくりをすることを目的としています。

【主催】 NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト

【協力】 NPO 法人長野県 NPO センター／ながの子どもを虐待から守る会
ブルースカイ(登校拒否を考える親と子の会)／ hanpo
NPO 法人災害時こどものこころと居場所サポート

【後援】 長野市・長野市教育委員会

本事業は 2019 年休眠預金事業の一環として行っております。

